

特別講演 1 座長集約

産業医科大学病院 小川正人

特別講演 1 では、金沢大学医薬保険研究域保健学系の市川勝弘先生に「CT 画像再構成と画像評価の基礎」のタイトルでご講演戴きました。CT 装置が Non-Helical から Helical へ、検出器が単列から複数列配置へと大きく進化を遂げていくなか、CT 再構成法の基盤となるフィルタ補正逆投影法 (Filtered Back Projection : FBP) では、基本原理やファンビーム補正について、また、現在の CT の主流を成すマルチスライス CT については、不均等間隔のデータを均等間隔に変換し、フィルタ幅内の重み付けを行う方法やコーンビーム補正などについて基礎から丁寧、かつ、わかり易くご講演戴きました。画像評価の基礎については、時間の関係上アウトライン的な項目もありましたが、新しい評価法として時間分解能について、その特徴のご説明戴きました。

ご存知のように CT の画像評価と言えば市川先生と本当にご高名な先生であり、参加者からももう少し時間をとって欲しかったとの声もありました。現在、逐次近似法を用いた新しい再構成法が話題となっておりますが、新しい再構成法も含めて、市川先生にはこの続きを是非ともお願いしたいと思っております。

参加された皆様には、時間の都合上十分な説明を頂けなかった画像計測関係については、昨年 9 月に市川先生が発刊された「標準 X 線 CT 画像計測」をお買い求めの上、CT 画像評価を実践して頂けることをお勧め致します。